



ワープロ雑感

放送大学岡山学習センター 客員教授

永田 博



最近文字を手書きするということがほとんどなくなってしまった。文書作成はワープロ、手紙も葉書もほとんどメールとなってしまい、手書きはメモに署名くらいかと思えるほどだ。ワープロは綴りミスも漢字の使い方も教えてくれるし、文体にまで助言を入れる。それより何より、インターネットを介して世界中の膨大な情報を即座に引き出すことができる。便箋もタイプ用紙も用済みとなり、万年筆はインクを通すことなく引き出しの奥で眠ったままだ。文書を手書きするなど今では完全に時代後れになった。

しかしその反面、ワープロづくで失ったもの、失いつつあるものもある。

<その1>ワープロは手書きの静謐を奪ってしまった。真っ白な便箋に文字を走らせ、静かな思考の流れを筆跡に託して相手に届ける。このささやかな時間が失われた。これは、カタカタという単調な音の連続、規格化されたフォントによる文字列の生成によっては代替できないものだ。

<その2>ワープロは原稿の作成過程を見えなくしてしまった。削除・挿入・貼付け操作は、黒・赤・青で格闘した手書きの痕跡をすべて消し去ってしまった。やっとのことで仕上げた手書き原稿をタイプに移すときの喜びも、積上った草稿から得られる視覚触覚的充実感も奪い取ってしまった。

<その3>ワープロは日本語を「書く」という行為を不要にした。その結果は無残なまでの漢字再生能力

の減退だ。先日は「拝啓」の「拝」で難儀した。隣の横棒が何本だったかで手の動きが定まらなくなった。「門」の冒頭で漱石が宗助に体験させたあのゲシュタルト崩壊だ。これが頻繁に起こるようになった。偏や旁、漢字を構成する部分部分が勝手に動き出し、漢字のもともとの形態を壊してしまう。漢字が自分の手から離れ異物化してしまう。

<その4>ワープロは書く字をすっかり駄目にしてしまった。「拝」を書いてもその稚拙さに啞然とし、書き直すにも様にはならず、これじゃ小学生よりも酷いとワープロに頼る。これが重なり、字はますます書かなくなる、書けなくなる。自分の字を見るのも嫌になる。

ワープロでキーを入力していると日本語を書いているように感じる。しかし、これは錯覚だ。日本語文を書くときの手の感覚と運動はワープロでは得られない。入力も、多くの場合、ローマ字でなされ、変換されて漢字・仮名となる。指の動きがそのまま漢字・仮名、日本語文になるのではない。日本語文を作り出し、文字を返してくれるのはパソコンの方だ。キー入力という指の運動で日本語文を「作成」はできても「書く」ということにはならない。この事情が漢字再生能力、書字能力の減退につながる。

この文書もワープロで作っている。手書きの不快感からも解放されている。ペンの感触ははるか彼方に消えたまま今となっては戻る余地もない。

contents

ワープロ雑感	1
平成28年度第2学期卒業証書・学位記伝達式	2
平成29年度第1学期入学者の集い	3
放送授業・オンライン授業について	4
学習相談のお知らせ	5
岡山県立図書館連携講座のご案内	6
「エフエムつやま」で放送大学岡山学習センターの番組放送中	6

行事報告	6
放送大学卒業生たちによる体験記『放送大学に学んで』刊行される	6
新任教員からのごあいさつ	7
同窓会だより	7
スケジュール	8
事務室からのお知らせ	8

平成28年度第2学期卒業証書・学位記伝達式

ご卒業おめでとうございます



平成28年度第2学期卒業証書・学位記伝達式
 日時：平成29年3月26日(日) 11:00～
 会場：岡山学習センター6階 講義室2

平成28年度第2学期 卒業生

教養学部

- | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 安藤 潤子 | 石田 省三 | 猪原 真弓 | 今泉 照子 | 大釜さとみ | 大野 保 | 岡田美津子 | 川上 将興 |
| 川野希世子 | 川原 幸子 | 木下 聖美 | 窪田 博美 | 小林 茂子 | 駒見 英機 | 佐々木陽子 | 佐藤登代子 |
| 佐橋 謙 | 須田 厚子 | 高津たき子 | 滝澤美由紀 | 中川 和子 | 中山 敦美 | 西村那保枝 | 西山 征孝 |
| 濃野喜久子 | 服部 始 | 服部 好子 | 原田 祥子 | 日向 浩一 | 平松 健二 | 古市美加子 | 星島 百合 |
| 堀 恒子 | 前田多加子 | 松本 昌子 | 三宅 桜桃 | 森 大樹 | 森岡 美耶 | 森本つや子 | 守分眞智子 |
| 安原 奈那 | 山川 正樹 | 山本 徳子 | 山本 佳子 | 湯浅 茂雄 | 横山 春美 | | |

教養学部52名（敬称略・50音順・了承を得られた方のみ氏名掲載）

大学院

- 井藤 恵 中島 秀文 原 孝吏

大学院4名（敬称略・50音順・了承を得られた方のみ氏名掲載）

卒業生からのメッセージ

謝 辞

生活と福祉コース 佐橋 謙

本日は私たち、平成29年度第二学期教養学部卒業生及び大学院修了生のために、このような式典をご用意いただき、さらにただ今、学習センター所長並びに同窓会長からそれぞれ激励のお言葉を頂き、誠に有難うございました。

ところで、この晴れやかな日に私達が在学中にご指導を受けた先生方にお礼を申し上げるという大役を申しつけられた私は何者か？

実は私、お礼を申し上げるべき先生の数が最も多い卒業生の一人のようなのです。なぜなら、私は、本学

習センター開設と同時に入学し、本日に到っているのです。自慢すべきことなく、恥ずべきことかもしれませんが、そうなのです。私は、その20数年間の間に学びを教えて頂いた多分、百人に近い先生方にお礼を述べねばならないのです。FaceBookや、Twitterを駆使すれば可能かも知れませんが、その能力は私にはありません。私ができることは、私が巡り合い、私たちの勉学環境の向上に腐心されていた、我が学習センターの歴代所長さまへ私の印象を申し上げ、多分、卒業・修了の皆様がお気づきにならないまま、飛び立と

うとされているこの学び舎の歴史の一部を知って頂き、歴代の所長先生他、諸先生方へのお礼に替えたいと思います。

まず初代所長の好並隆司先生。世の中の不合理に、ご自分の身を挺して闘う、という強い意志を持たれた闘士であられました。ある経歴書には「社会運動家」とありました。悲しいことに7年ほど前、お亡くなりになりました。

次の二代目 内田仙二先生。物言わぬ家畜を愛し、御研究の対象とされていた先生でした。奥さまと一緒に朝日新聞の俳壇に屢々ご登壇でした。

三代目 松村智弘先生。口の中の癌についての研究では日本一。でも、今までの所長さまのうち、一番、温厚かつ紳士であられました。

四代目 斎藤清機先生。この辺りから、おみしりの方もおられるでしょうが、「付いてきたい奴だけ付いてこい；あとは知らん！」というような戦国時代の物語に出てくるような勇猛果敢な武将さまでした。

五代目 そちらにお出での岡田先生。奥さまと一緒にお茶席を設けられるというゆかしいお人柄。その一方、法律家だけあって、初代所長さまと似たような一面もお持ちかも……。

このように、それぞれに人間味のある先生方が次々所長を務められ、学生たちの中に入って指導・助言す

る、つまり、ご自身の学問・研究だけでなく、教育ということのあるべき姿もよくご存じという先生方ばかりでありました。

このようにそれぞれに、優れた人格を持たれた所長様のもと、これまた私達、学生・院生たちの中に入り込んでのご指導を頂いた数多くの教科担当の百人に近い先生方、おかげで本日、立派にそれぞれの希望の学位を獲得して巣立つことができました。有難うございました。

ここでもう一グループ。是非お礼を申しねばならない人々が。それは、事務職の皆様。時として難しいことを言う先生方と訳の分からないことを言い募る私のような学生の間に入って、いつの間にか私たちを学びの机に導いてくれたのはあなた方でした。ありがとうございます。20年間にわたる歴史を5分間で述べることは至難の業です。今にして思えば「話術」の単位もとっておくべきでした。

終わりにあたって、放送大学岡山学習センターの益々の発展と、諸先生方、職員の方々、在学生の皆様がたのご健勝、ご活躍を祈念し、意を尽くしていない部分があるのは私の勉強がまだ不足としてお許し頂き、謝辞とさせていただきます。

平成29年度第1学期入学者の集い

入学者（大学院27人、教養学部249人）のうち49人が出席の中、開催されました。

平成29年度第1学期入学者の集い

日時：平成29年3月26日(日) 13:30~

会場：岡山大学文化科学系総合研究棟 2階 共同研究室



卒業生からのメッセージ

入学生の皆様へ

生活と福祉コース 高津 たき子

皆様こんにちは。私は先程卒業式を終えたばかりです。そして皆様と同じように再び入学を果たしました。私は誰ともすれ違うことさえ無く卒業まですごしましたが、こうやって皆さんと縁を持つことが出来たことを大切に卒業まですごしたいと思います。

私は60歳を過ぎてから入学し本日卒業しました。在学中は、のんびりと構え試験前にあわてて勉強することが何度もありました。クラブにも入り月1回の活動に参加し年代の違う方々と楽しく意見を交わすことができ、それが毎月の楽しみの一つでした。

面接授業も先生の生の声が聞け、お姿を見るのが楽しみでした。高松での面接授業の時たまたま放送授業でみた本部の先生とエレベーターで一緒に感動し

たものです。

何はともあれ放送大学は知識に出会うチャンスを与えてくれます。私自身積極的に人前に出るのは苦手です。しかし面接授業における学生間のトークは年代の違う人々との交流の場です。その時間を楽しく過ごせ考え方の違いを学べました。たくさんの人々と集えるチャンスをもてた事は何にもかえがたいものです。日頃はテレビの「画面」対「私」ですが、人と接すること向き合うことの大切さに気付き楽しみを味わえたのは大きな喜びでした。

皆様にとって今日が始まりです。仕事との両立も大変と思いますがきばらず頑張っていただきたいと思います。

放送授業・オンライン授業について

教務からのお知らせ

平成29年度第1学期4月から7月までの放送授業学習スケジュールをお知らせします。

放送授業について、4月から7月までの学習スケジュールをお知らせします。チェック欄を設けていますので、確認作業にご活用ください。



4
月

放送授業開始

【放送授業開始日】：4月1日（土）から始まっています。
テレビ、ラジオで全15回の放送授業が始まります。

<オンライン授業を履修される方へ>

全ての学習をオンライン上で行います。

*科目の中には期限までに提出しなければ、単位の認定がされない【必須】課題がある場合もあります。学期が始まったら、必ず、授業のページにアクセスし、課題、提出期間をチェックして学習をはじめましょう!!

『学生生活の葉』
(学 部: P.29~)
(大学院: P.41~)

5
月

受験センターの変更について

転勤・転居等のやむを得ない事情により所属学習センター以外で受験をご希望の場合は、受験センターの変更手続きをしてください。

(郵送)「単位認定試験受験センター変更願」：4月1日(土)～5月26日(金) 大学本部必着
(インターネット) システムWAKABAでの届出：4月1日(土)～6月2日(金)

*入学後、住所や連絡先電話番号に変更があった方は、速やかに『住所等変更届』(『学生生活の葉』巻末様式4)を学習センターに提出してください。届出はシステムWAKABAからでもできます。

『学生生活の葉』
(学 部: P.68~)
(大学院: P.63~)

学生証をご確認ください!

学生証をお持ちですか?期限は切れていませんか?

単位認定試験時に本人確認のために必要ですので、お持ちでない方や期限が切れている方は、学習センターに取りに来てください。(再発行の場合は、手数料500円が必要です)

『学生生活の葉』
(学 部: P.18~)
(大学院: P.24~)

<該当の方のみ>

夏季集中型科目(学校図書館司書・看護)の科目登録について

*該当の方は、科目登録をしてください。
*司書、看護を重複しての科目登録はできません。

●「司書教諭資格取得に資する科目」

【科目登録期間】(郵送のみ) 5月1日(月)～6月7日(水) (私書箱必着)

*受講資格があります。詳しくは『学校図書館司書教諭講習実施要項』でご確認ください。実際に司書教諭としての職務に就くためには、教諭であることが必要です。司書教諭の資格は図書館司書の資格とは異なります。卒業要件の単位には含まれません。

●「看護師資格取得に資する科目」

【科目登録期間】(インターネット) 5月1日(月) 9:00～6月1日(木) 24:00

(郵 送) 5月1日(月)～5月31日(水) (私書箱必着)

*詳しくは『看護師資格取得に資する科目(夏季集中型)募集要項』で確認してください。第2学期の卒業要件単位として、所属するコース以外の専門科目に算入されます。

『学生生活の葉』
(学 部: P.97~)

6
月

通信指導の提出

学期の途中に1回、一定の範囲で通信指導問題が出題されます。

単位認定試験の受験資格を得るために、通信指導の提出が必要です。

【通信指導送付時期】：2月中旬～5月上旬

(印刷教材と一緒に届いています。一部、別に発送する場合があります。)

*5月8日までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

【通信指導提出期間】

郵送による提出の場合：5月24日(水)～6月7日(水) 大学本部必着

「Web通信指導」による提出の場合

：5月17日(水)10:00～6月7日(水)17:00



『学生生活の葉』
(学 部: P.64~)
(大学院: P.58~)

7
月

通信指導の結果返送と試験通知(受験票)

【添削結果返送時期】：6月末頃

【試験通知(受験票)送付時期】：7月中旬

*添削結果と試験通知(受験票)の到着が前後することがあります。

*7月13日(木)までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

『学生生活の葉』
(学 部: P.66~)
(大学院: P.61~)

学習相談のお知らせ

学生のみなさん、快適な学生生活を送っていらっしゃいますか？学習が思うように進まない、孤独な学習に不安を感じている、そんな悩みをお持ちの方、ぜひ学習相談室のドアをたたいてください。岡山学習センターでは、経験豊富な10人の客員教員の先生方が、温かく相談に乗ってくださいます。

先生方の専門分野と学習相談担当時間は下記のとおりです。

*学習相談は事前予約が必要です。



岡田 雅夫 先生
(岡山大学名誉教授・所長)

専門 法律学

学習相談日時
随時 原則10:00~18:00



永田 博 先生
(元川崎医療福祉大学教授)

専門 言語心理学

学習相談日時
土曜日 13:00~17:00



磯部 作 先生
(元日本福祉大学教授)

専門 人文地理学

学習相談日時
木曜日 14:00~17:00



粟屋 剛 先生
(岡山商科大学教授)
(岡山大学名誉教授)

専門 生命倫理学

学習相談日時
(特別セミナー開催日)
金曜日 13:00~18:30



三浦 健志 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 環境気象学

学習相談日時
木曜日 13:00~17:00



坂口 英 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 動物栄養生理学

学習相談日時
金曜日 13:00~17:00



久野 修義 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 日本史

学習相談日時
火曜日 13:00~17:00



堀内 孝 先生
(岡山大学教授)

専門 社会心理学
認知心理学

学習相談日時
木曜日 13:00~17:00



岡田 和也 先生
(岡山大学准教授)

専門 英米文学

学習相談日時
火曜日 13:00~17:00



古関 すま子 先生
(駒澤大学非常勤講師)

専門 身体芸術学

学習相談日時
火曜日 13:00~17:00

岡山県立図書館連携講座のご案内

放送大学岡山学習センターでは開かれた大学として、一般の方々にも放送大学を知っていただくため、特別セミナーとは別に岡山県立図書館と連携し、公開講座を開催しています。

学生の皆様方にも、ご参加をお願いいたします。

参加費は無料ですが、申し込みが必要です。定員（82名）

申し込み先：岡山県立図書館（TEL：086-224-1286/FAX：086-224-1208）

各講座実施の1ヵ月前から受付いたします。

開催場所：岡山県立図書館2階 デジタル情報シアター

講師	演題	日	時
三浦 健志 先生	岡山県の気象と温暖化 —岡山地方気象台の移転とその影響—	7月8日(土)	13:30~15:00

「エフエムつやま」で放送大学岡山学習センターの番組放送中

市民ラジオ「エフエムつやま」(78.0MHz)で放送大学をより多くの方に知っていただく為の番組「こんにちは放送大学です」が毎月第2土曜日の16:00~17:00生放送中。岡田所長が放送大学の魅力など、時にはゲストをお迎えしお話されます。私達職員も学習センターから参加します！！

エフエムつやまのホームページよりお聞きいただけます。みなさま是非お聞きください。

番組へのメッセージを募集しています！

メッセージ送付先

E-mail：780@fm-tsuyama.jp

Fax：(0868) 35-2299



行事報告

日時：1月7日（土）14:00~15:30
場所：赤磐市立中央図書館
講師：岡山学習センター客員教授 上浦 洋一先生
演題：「医療用物理学入門-がん検診・治療への応用-」

日時：2月5日（日）13:30~15:00
場所：津山市立図書館
講師：岡山学習センター客員教授 酒井 貴志先生
演題：「健康に必要な油~必須脂肪酸とは何か~」

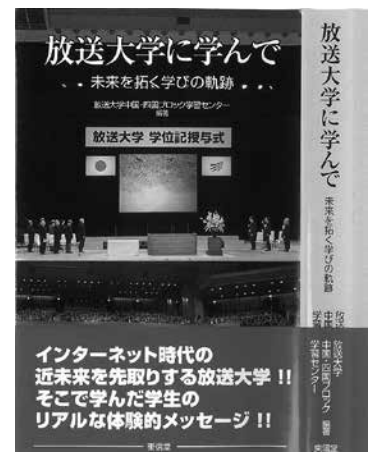
日時：2月12日（日）14:00~15:30
場所：和気町学びの館サエスタ
講師：岡山商科大学教授・岡山学習センター客員教授 栗屋 剛先生
演題：「実践的の死生論講座-いかに生き、いかに死ぬか-」

日時：2月26日（日）14:00~15:30
場所：備前市市民センター
講師：岡山学習センター客員教授 磯部 作先生
演題：「海ゴミ問題の実態と解決への課題-海ゴミから社会をみる-」

放送大学卒業生たちによる体験記『放送大学に学んで』刊行される

中国・四国地区の学習センターに在籍した放送大学卒業生の学びの体験記が、一冊の本となりました。いつでもどこでも、そして「誰でも」学べるという、放送大学の姿を如実にあらわす感動の一冊です。放送大学を知らない方に、という思いで企画されたものですが、学生の皆さんを励ます書にもなりました。是非ご一読ください。（センター所長岡田雅夫）

『放送大学に学んで・・未来を拓く学びの軌跡・・』（東晋堂 2,000円）



新任教員からのごあいさつ

岡田 和也 先生

詩人です。といっても、最初から文学青年であったわけではなく、文学部で英米文学を専攻し、それがきっかけとなり、文学を専門としてきたことがその経緯となっています。この10年岡山市「市民の童話賞」の選考委員をしたり、ラジオでポエムの朗読コーナーも担当しました。つまり、文学的な言葉と関わっています。吉野弘さんの『詩の楽しみ』が学生時代に大きなきっかけになったことを告白しておかなくてはならないかもしれません。吉本隆明の『言語にとって美とはなにか』も同様です。

古関 すま子 先生

30年のフランスでの演劇・舞踏活動を通して、役者をはじめ人々の体と心の解放のための、日本の「気」の技法の世界的な価値を感じてきました。体の不在やコミュニケーション障害なども取りざたされる今の日本でこそ、改めて《心の解放・体の表現・「気」の技法》などが見直されるべきかもしれません。演劇や舞踏を実際に体験しその素晴らしさに触れて下さい。またユング派の「集合的無意識のカタルシス」など心理学との関連も掘り下げます。

坂口 英 先生

一昨年岡山大学環境生命科学研究科を定年退職し、同年10月から同大学男女共同参画室で、ダイバーシティ環境実現に向けた取り組みに参画しています。専門は動物栄養学で、難消化性炭水化物（胃・小腸では消化されず大腸微生物に分解利用される糖類）の生理機能や、草食動物の大腸機能について研究してきました。動物と消化管微生物との関係は奥が深く、知るほどに感動がありました。その感動を皆さんと分かち合うことができればうれしいです。

久野 修義 先生

今年3月に岡山大学を定年退職しました。30年余の長きにわたり勤めてきましたので、新しい生活がどんなふうになるのかまったく予測が付きません。放送大学とはこれまで面接授業や卒業研究指導などで関わった経験はありますが、今年から客員教員としてお世話になることになりました。これを機縁に新たなライフスタイルを模索したいと思っています。専門は日本中世史で、おもに南都寺院や岡山地域について勉強してきました。春から気分も新たにはたしてどんな風景が見えてくるのか、楽しみです。

堀内 孝 先生

岡山大学大学院社会文化科学研究科（文学系）に所属しています。数年前から面接授業（心理学実験1）を担当していましたが、今年度から客員教授もあわせて担当させていただくことになりました。私の研究テーマは「自己と記憶」で、自分という感覚（アイデンティティ）を支える記憶の役割について研究を行っています。分野としては、社会心理学と認知心理学の境界領域に位置しますので、関連する特別セミナーを実施させていただく予定です。

同窓会だより

岡山同窓会会長 水川 忠久

日ごとに暖かさを感じられるようになりましたが、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、岡山同窓会ですが、ここ数年の会員数の推移は160名前後になっています。この現状を打破するための方策を今後検討してまいりたいと考えています。

具体的には、岡山同窓会の会則に掲げている目的は、『会員相互の親睦と情報の交換及び生涯教育の場を提供すると共に、放送大学岡山学習センターの発展に寄与する事を目的とする。』であります。この目的に賛同して下さる方に門戸を開く方向で会則の見直しを検討してま

いりたいと考えます。

さらに、会員相互の親睦と情報の交換の場としての「お喋りサロン」などの運営方法の見直しを行い、より魅力的なものにしたいと思っています。

この様に、私達は岡山同窓会をより良いものにするために活動していきますが、会員の皆さまからの提案を受け付けたいと思います。些細なことでも良いですから同窓会にお便りを下さる事をお願い申し上げます。

末筆ながら、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

スケジュール

4 APR.	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

- 4月**
- 1日(土) 第1学期放送授業開始
夏季集中科目履修生
募集要項配布開始
(看護：～5/31) (司書：～6/7)
 - 5日(水) 岡山大学附属図書館利用ガイダンス
 - 14日(金) 教員免許更新講習生 受付開始 (～5/18)
 - 15日(土) 面接授業空席発表
 - 21日(金) 面接授業追加登録開始
 - 30日(日) 臨時閉所

5 MAY.	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

- 5月**
- 1日(月) 夏季集中科目履修生
受付開始
(看護：～5/31) (司書：～6/7)
 - 2日(火) 臨時閉所
 - 18日(木) 教員免許更新講習生 募集締切
 - 24日(水) 第1学期通信指導提出開始
 - 31日(水) 夏季集中科目履修生 募集締切 (看護)

6 JUN.	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

- 6月**
- 7日(水) 夏季集中科目履修生 募集締切
(司書)
第1学期通信指導提出締切
(※本部必着)
 - 15日(木) 第2学期学生募集受付開始 (第1回)
(～8/31)
大学院出願資格事前審査受付
(～7/15)
 - 18日(日) 卒業研究ガイダンス
大学院修士全科生入学希望者ガイダンス

事務室からのお知らせ

◆利用の手引き・学生生活の葉は必ずお読みください

<利用の手引き>

学習センターの利用に関して大切な情報や注意事項などが記載されています。

<学生生活の葉>

学習の流れや方法、各種手続きなど、学生生活について必要な情報が記載されています。

困ったときにはいつでも読めるように最新のものを手元に保管してください。

◆放送大学からの送付物は必ずご確認ください

通信制大学である放送大学にとって送付物は重要なものです。大切なお知らせが送られてきますので、送付物には必ず目を通してください。

◆転居後は速やかに住所変更届をご提出ください

利用の手引き、機関紙をお送りした際に返ってくる事例が発生しています。

転居の前後にお手続きいただけない場合は岡山学習センター事務室までご連絡ください。

■岡山学習センターの開所時間について

・通常は月曜日と祝日を除く、火曜日から金曜日の午前10時から午後6時30分までです。

土・日曜日の開所時間は午前9時30分から午後6時までです。

・単位認定試験期間は午前9時から午後7時までです。

・閉所日は月曜日、祝日、年末年始、その他所長が特に必要と認める日です。

放送大学岡山学習センター 〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1 (岡山大学津島キャンパス内)

TEL : 086-254-9240 FAX : 086-254-9286 e-mail : okayama-sc@ouj.ac.jp

HP : [岡山学習センター](#) またはQRコード

